

経済建設  
常任委員会

議案第8号  
市道路線の認定について

◀現地を調査する経済建設常任委員



**問** 市道認定の理由のひとつとして、「適正な維持管理をしていくため」とあるが、具体的にどのようなことか。  
**答** 舗装や側溝の修理などのほか、道路法第24条道路工事施工承認及び第32条道路占用など道路法の規定に基づいて市で適正に管理をしていくということです。

**問** 市道西林27号線から31号線について、通り抜けができないと市には移管できないという基準があるが、現地の状況は、袋小路のような状態であったが、なぜ市に移管するようになったのか。

**答** 今回、用地を帰属するための協議に際して、袋小路になっていない場所についても、道沿いに住宅がある市民の通行権を確保するため、団地を一带とし市道認定するものです。



◀認定された西林区の市道



◀認定された文違区の市道

**問** 道路を市に移管する条件とはどういうことか。  
**答** 将来、市が受け取るという前提で、開発の前に市と協議をして決めるものがあります。協議内容は、道路幅員や排水、舗装等についてであり、その後きちんと施工をされているかを確認した上で所有権を移管していくようになります。

**議案第10号  
平成20年度八街市一般会計補正予算について**  
**問** 農林水産業費について、3月、6月、9月議会において議員から農業問題について一般質問されていたが、今回の補正の中で対策がなされていないのはなぜか。  
**答** 本市において農業が基幹産業であることは認識しております。昨年末より燃油、肥料等の価格が高騰しており、それに伴う補正予算は計上しておりませんが、国においては燃油、肥料等の価格高騰に対して、「燃油・肥料高騰緊急対策を実施する」としており、農家からも、そういった対策を活用したいという要望も出ているため、市としま

しても関係機関と円滑な連絡調整を図り、農家の要望に添った対応がとれるようにしていきたいと考えています。  
**問** 商工費について、農業問題と同じく、この補正に不況対策がまったくされていない。八街を築きあげてきた商店街のために、活気づいたまちづくりの応援が必要ではないか。  
**答** 商店街の厳しい状況においては担当といたしましても承知しております。現在、商店街活性化の対応策として『商店街スタンプで納税ができる』というような対策を協議中であり、それが実現できれば、活性化策のひとつになると考えています。

**問** 債務負担行為補正の内、九十九路・長谷団地消火器の賃借について、何本の消火器の賃借か伺う。また、消火器の耐用年数に応じて入れ替えを行うのか伺う。  
**答** 種類は強化液型、粉末型、ABC粉末型消火器等あり、全部で127本の賃借です。あわせて消火器の格納箱を27個賃借します。消火器の耐用年数は、種類によって異なりますが、耐

用年数が一番長いもので8年というものがありますが、サビ、傷等により交換しなければならぬものもあるため、5年間の債務負担行為という結論を得ました。  
**問** 債務負担行為補正のうち、八街駅自由通路施設清掃業務は687万8千円と高額だが限度額を抑え、経費削減につなげていくべきと考えが如何か。  
**答** 今後、業務内容を検討し、できるだけ経費削減を図っていききたいと考えています。

反対討論  
右山 正美 委員

アメリカの金融危機は世界経済の大混乱を引き起こし、日本経済にも深刻な影響を与えています。基幹産業である農業は、原油高騰による影響で農業資材、肥料・飼料の高騰で経営がたちゆかなくなるような深刻な状況が続いています。もうここまできたら行政が何か手を打つべきです。「仕事がなくたって、仕事がほしい」、経営のための20万、30万の運転資金が何とかならないなど、市民の悲痛な声があちこちから聞こえてきます。そういう市民の声を議会を通して言い続けてきたわけですから、12月補正予算は不況対策を盛り込んだものにすべきです。よって議案第10号平成20年度八街市一般会計補正予算中、当委員会付託分に對し、反対します。

**議案第15号  
平成20年度八街市水道事業会計補正予算について**  
**問** 給配水装置漏水修理に伴う修繕費を計上しているが、この修繕により、かつての有収率80パーセント台まで上げることができるのか伺う。  
**答** 今後は従来どおりの石綿管の更新工事を計画的に行うことに加え、老朽管からの漏水が発生し、表面化する前に、事前に漏水チェックを計画的に行い、同時に漏水対策工事を施し、これを毎年確実に行うことを積み重ねることにより、有収率の向上に堅実に努めていきたいと考えています。

採決の結果、経済建設常任委員会に付託された議案はすべて可決されました。